

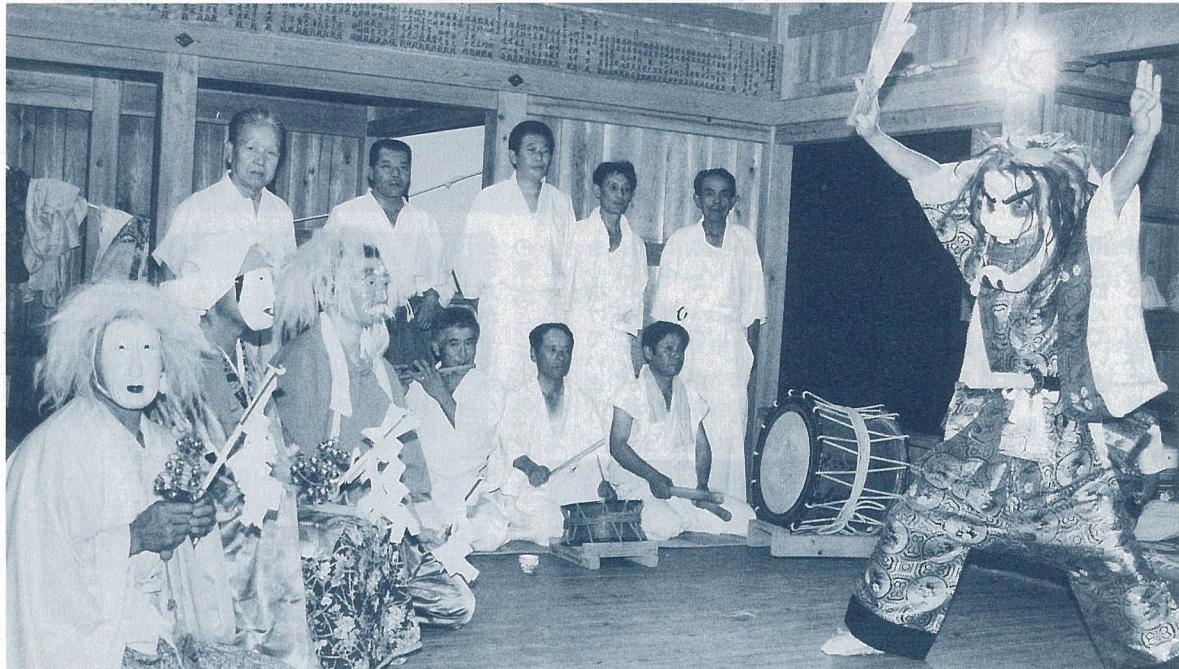
市報

大内いた

63. 9. 15

No. 1013

編集と発行
大分市荷揚町2番31号
大分市秘書広聴室広聴広報課
(☎ 34-6111)



グループさん



暗やみの中、ひときわ明るく照らされた境内から、太鼓や笛の音が聞こえてくる。戸次の大内地区に伝わる“大内神楽”の練習だ。

明治8年に始められた大内神楽。昭和28年人手不足などもあり、活動が一時ストップ。47年、神楽を守っていこうと、大内神楽保存会が結成され、約20年振りに舞が復活。

現在、安東一馬楽長以下14人が、指導者後藤彦義さんのもと、定期的に練習を重ね、地区の祭りなどで舞を披露している。

「後継者不足が悩みですが、地区の伝統芸能をいつまでも守っていきたい」と会員の皆さん。練習にも一段と熱が入る。

大分市平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。しかし近年、核軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和と人類の生存に深刻な脅威をもたらしている。

我が国は世界最初の核被爆国であり、広島、長崎のあの惨禍を再び繰り返さないように、核兵器の恐ろしさ、核兵器の廃絶を全世界の

人々に訴え続けていかなければならない。

大分市は、日本国憲法に掲げられている恒久平和の理念に基づき、非核三原則を守り、大分市民の平和と安全のため全力を尽すことを誓い、ここに「平和都市」とすることを宣言する。

昭和59年12月24日

この宣言は昭和59年第4回定例市議会で可決されました

楽しいね。
元氣



▲作る喜びにあふれる土谷さん

ギターの音色は大変すばらしいし、家で一人で弾くことも、合奏もできるなどいろんな楽しみ方があります」と前田さん。演奏中は神経を集中することで、老化防止に役立つとのこと。

諏訪さんは、「3年前に退職、暇もできたので何かに打ち込みたいと思っていたとき、このギター教室を知りました。すばらしい音色。いつか自分で弾きたいと思っていたことが実現。本当にうれしいです。また、教室生の皆さんともお付き合いでき大変喜んでいます」と話します。市民音楽会で、その成果を発表する日も間近です。

49年に開館して今年で15年目を迎える市社会福祉センター。長寿社会を反映して、60歳以上のお年寄りを中心に、利用者も年々増加しています。

そんな中で、人気の高いのが趣味の教室。お年寄りの健康や生きがいを高め、ふれあいを深めようと14の教室が開設されています。

土谷倉次さん（南下郡、74歳）は、今年の4月から「楽焼教室」で学ぶようになりました。教室生は20人。平均年齢は65歳。土谷さんは最高齢。「自由な時間を有意義なものにするため短歌と書道を習っていましたが、市報でこの楽焼教室を知り、挑戦してみる気になりました。手作りの樂しさがありますわ！」

「一日一日を大切に。わたしの生きるあかしとして
樂焼を続けたいと思っています」と土谷さん。月2回の教室に欠かさず出席! 学んでいます。

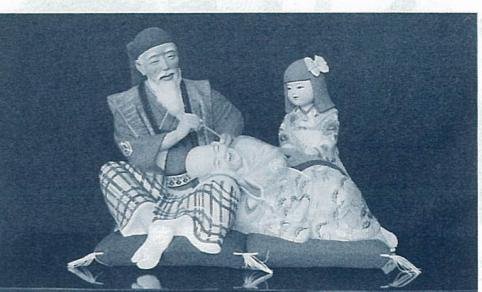
1年間学んだ後、教室生の大半は同好会(「楽陶会」)に入会し、創作活動を続けています。



▲若い人たちとともにギターの練習に励む前田さん(左)と諏訪さん(右)

ギターの音色に魅せられて

はつらつ人生



▲祝福人形「しあわせ」

現在、得丸さん夫妻は、娘さん夫妻と同居しています。お孫さんも近くに住んでいるとのことで、いつでも顔を会わせることができます。

「孫やひ孫の誕生日のお祝いも、この家でしていますので、毎月1回はみんなの顔を見れます。次のお祝いの日が待ち遠しくて」と笑顔で話すタツさん。

日本人の平均寿命をはるかに超えた得丸さん夫妻。その長寿記録をいつまでも更新していただきたいと思います。

ちなみに、現在、市内には百歳を超える長寿者が11人います。最高齢者は、女性が田尻グリーンハイツの木本タカさん（百3歳）、男性が明野西町の梅田杉松さん（百歳）です。

ますますの長寿をお祈りします。



▲いつも笑顔で夫婦円満の得丸さん夫妻

市内で最高齢の夫婦です

女性81・39歳、男性75・61歳。日本人の平均寿命も延び、今や人生80年時代。

こんな時代を迎えて、お年寄りの皆さんは、豊かな人生をと趣味やスポーツ、奉仕活動などにチャレンジしている。そこで今回は、お年寄りの皆さんの日々の暮らしの姿を紹介します。

よみがえる放置自転車

働くことによって第二の人生の健康と生きがいを求めようと、約4百60人の皆さん、シルバー人材センターの会員になって、これまで培った豊かな経験と能力を生かしています。皆春の合沢末喜さん（63歳）は62年4月に入会し、機械修理の経験を生かして、放置自転車を修理しています。

会社を定年で辞めて家に居た時、会員である友人に誘われたのがきっかけで入会したそうでもあります。物を大切にしてほしいですね」と、合沢さん。

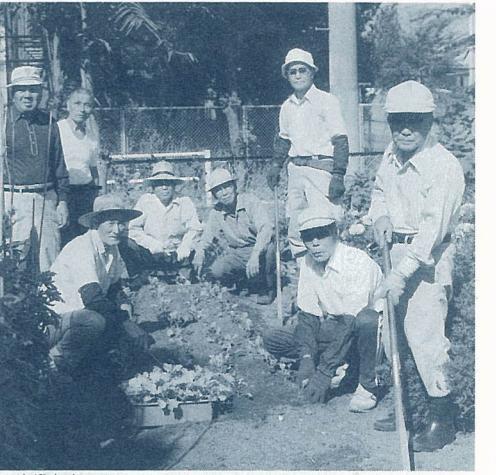
「普通だったら、ただの鉄くずにしかならない放置自転車に自分が手を加え、それがどこかで役立つていて思うと、仕事に生きがいを感じます。放置自転車の中には、ちょっと修理すれば、まだまだ乗れるものもあります。物を大切にしてほしいですね」と、合沢さん。

額の汗と油で汚れた両手が印象的でした。



▲あざやかな手つきで放置自転車を修理する合沢さん

技能を社会のために役立てたい



▲葉牡丹づくりに取り組む仲町さん（右から3番目）

心ふれあう福祉

一人暮らしのお年寄りに

▼愛の訪問

日曜日、祝日以外の毎日、乳酸菌飲料を配達し、否を確認しています。

▼電子ジャー炊飯器購入費の補助

お年寄り（市県民税均等割以下）の家に無料で電話を設置し、基本料金と1日1回分の通話料を補助しています。

▼老人福祉電話の貸付

テレホンセンター「みんなの広場」から週に一度、安否の確認のため、コールサービスを行っています。

▼コールサービス

お年寄り（市県民税均等割以下）の家に無料で電話を設置し、1（最高1万円）を補助しています。

▼通報システム

急病・事故などの際、ペンドントのボタン一つで通報センター（24時間体制）に通報され、通報センターが近くの協力者へ確認依頼を行います。

▼寝たきりのお年寄りに

在宅の寝たきりのお年寄りを介護している家族が、疾病などにより介護が困難となつたときに、お年寄り円を差し上げています。

▼見舞金の支給

自宅で1年以上寝たきりのお年寄りに年額2万5千円を差し上げています。

▼在宅の寝たきりのお年寄り看護家族激励

在宅の寝たきりのお年寄りを介護している家庭に、年2回宿泊可能な介護人（家政婦など）を派遣しています。

▼短期保護

在宅の寝たきりのお年寄りを介護している家族が、疾病などにより介護が困難となつたときに、お年寄りを一時的に施設であずかっています。

▼入浴サービス

寝たきりのお年寄りの家に月1回程度移動入浴車が巡回し、入浴サービスを行っています。

▼施設利用入浴サービス

寝たきりのお年寄りを寝台車により送迎し、特別養護老人ホームの特殊浴槽で入浴サービスを行っています。

▼敬老年金

1年以上大都市に住んでいるお年寄りに、市から敬老年金を差し上げています。

● 70歳～74歳 年額6千円 ● 75歳～84歳 年額8千4百円 ● 85歳以上 年額1万2千円

▼喜寿・米寿・百歳祝品

喜寿（77歳）・米寿（88歳）を迎えたお年寄りに、祝品を贈り、百歳を迎えたお年寄りに祝福人形「しあわせ」を贈り長寿を祝福しています。

▼やすらぎ見舞金

10日以上継続して入院したお年寄りに、年1回やすらぎ見舞金を差し上げます。 ● 10日～20日 5千円

● 21日～30日 8千円 ● 31日以上 1万円

● いつまでもお元気いして

自由に便所まで行けない病弱なお年寄りに、室内トイレ購入費の3分の2（最高1万円）を補助しています。

● お年寄りの居室を造りたい人に

60歳以上の病弱なお年寄りと同居し、お年寄りの居室を必要とし、自分で整備できない人に、高齢者住宅整備資金を貸し付けています。

詳しくは、福祉課（☎ 6111内線338）へ。



▲ぬいぐるみ作りを楽しむ大平さん（前列右端）

和氣あいあい、楽しくやっています

坂ノ市公民館の廊下に笑い声が漏れてきます。そつとふすまを開けると豊海大学手芸部の皆さん、これが以上口は開けられませんとばかりに笑いながら、ぬいぐるみ作りに精を出しています。

「月1回の教室をとても待ち遠しく思っています。弁当持参で9時から夕方4時まで楽しく話しながら手芸をします。手先を動かし、図案や色彩に頭を使いますので老化防止になります」と、部長の大平イクヨさん（東上野、85歳）。

「楽しく作れて、教材費も安く済むようにと、苦労します。でも皆さん熱心で、完成した時の笑顔を見るとうれしくなります」と、先生の三重野政子さん。

11月の作品展に向けて製作に余念がありません。



▲健康づくりには水泳が一番と竹森さん

竹森さんは午前10時きっかりにプールに到着し、着替えを済ませ、軽く準備体操をして水に入ります。肩凝り解消のため医者に勧められて水泳を始めた人、シェイプアップのため水泳を始めた人たちなどまわりは常連の人たちばかりです。あいさつを交しながら泳ぎ、1時間半後、千切り泳いだという満足と快い疲労を覚えながら、足取りも軽く家路を急ぎます。

朗さん（68歳）。

「市営温水プールで週5日、クロール、平泳ぎ、背泳ぎなど変化をつけながら、千切りをマイペースで泳ぎます。59年に、40年ぶりに始めました。水泳は全身運動ですので、体調はすこぶるいいですね。会う人ごとに水泳を勧めています」と、話す上野丘一丁目の竹森市

おしらせ

大切に使おう “限りある資源・水”

洗顔、歯磨き、炊事、洗濯、風呂…。わたしたちは、一日中水のお世話になっています。先般、浄水場を見学し、水がわたしたちの家庭へ運ばれてくるまでの仕組みの大変さを教えられ、今までのことのように水を使



水道モニター
敷戸東町
工藤 靖子

い、大切さや感謝の気持ちを忘れていたことに気づきました。川から取り入れられた水は、沈砂池で大きなゴミや砂が除かれ、沈でん池では薬品処理で小さなゴミが、さらにも過池で目に見えないゴミや砂が除かれていました。そして、塩素滅菌したきれいな水が、配水池に送られ、浄水場を通してわたしたちの家へ運ばれてくるまでの

交通事故などに遭った場合でも国民健康保険で治療が受けられます

交通事故など、第三者から受けた傷害でも、国民健康保険で治療が受けられます。ただし、原則として治療費は加害者が全額負担することになりますので、国民健康保険は治療費を一時立て替えるだけで、後でその治療費を加害者に請求することになります。

交通事故に遭つたら、すぐ警察へ届け出るとともに、国民健康保険課へも必ず届け出をしてください。

届け出がないまま治療を受けようとした場合、「国民健康保険ではかかれません」と言われることがありますのでご注意ください。

届け出に必要なもの①国民健康保険証②印鑑③事故証明書

※詳しくは、国民健康保険課（☎6111内線293）へ。



10月1日、全国一斉に住宅統計調査が行われます。この調査は、“住宅の国勢調査”ともいわれるもので、わたしたちの生活の基盤である住宅の状況を明らかにするとともに、市計画、環境整備計画などの立案、県、市の住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などの立案のための資料として広く利用されます。

9月23日から県知事が任命した調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

なお、調査した事項は、統計を作成するためだけに使用し、その他の目的には一切使用しません。

(総務課)

▽内容 ○サークル発表会
○お楽しみ抽せん会 ○書道、川柳、生け花、手芸品、日常生活写真の展示
○わたしの作品

△日時 9月23日(金) 9時30分～
△場所 清心園(下郡)
△日時 9月23日(金) 9時30分～
△場所 清心園(下郡)
△日時 9月23日(金) 9時30分～
△場所 清心園(下郡)

△日時 9月28日(水) 10時～15時
△場所 稲田公民館
△相談内容 借地借家の問題、家庭内の問題、名譽の侵害、その他人権問題など
△相談員 法務局職員、人権擁護委員
△大分地方法務局

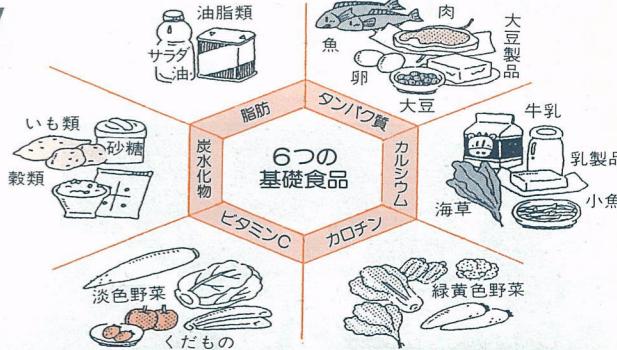


生活のリズムを早く取り戻そう

食

バランスのとれた、三度の食事をきちんととろう

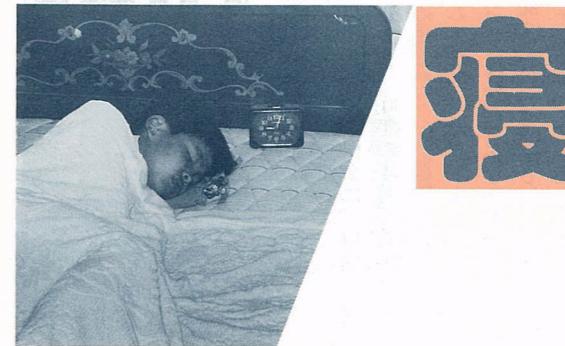
- ①いろいろな食品を食べる
- ②楽しく、ゆっくり、よくかんで食べる
- 楽しい気持ちで食事をすると、消化吸収を助ける。
- 歯、あごを正しく発育させる。



遊

戸外で体を動かそう

- ①1日に少なくとも1時間は活発に筋肉を動かす
- 全身の血液循環が良好なり、神経の疲労がとれ、集中力と思考力が強められる。



寝

睡眠時間を確保しよう

- ①睡眠を十分とるためには…
 - 毎日の寝る時間を決め、自分の生活リズムをつくる。
 - ぬるめのフロに入り、ゆったりした気分にする。
 - 寝る前に、ファミコンなどをしない。飲食も避ける。
- ②睡眠中に成長ホルモンが出て、成長を促す
 - 「寝る子は育つ」のことわざどおり、成長ホルモンは睡眠中に分泌される。

歴史資料館の催し (☎490880)

☆映画で歴史を観る会

▷日時 9月25日(日) 10時、11時、13時、14時 (4回上映)

▷内容 「石の文化」

▷料金 無料

☆ふるさとの歴史講座・考古のコース

▷期間と時間 10月~12月 毎月第1~3土曜日 (9回) 14時~15時30分

▷対象者 高校生以上

▷定員 70人 (先着順)

▷受講料 無料

▷申込方法 電話で、9月27日までに歴史資料館へお申し込みください。

体育の日さわやかスポーツデー

▷日時 10月10日 (体育の日) 9時~22時

▷場所 コンパルホール

▷内容 ○コンパルなわとび選手権大会 ○親と子の体操広場 ○少年剣道 ○少年柔道 ○体操競技 ○血圧測定 ○栄養相談 ○講演「高齢者と健康」 ○一輪車広場 ○軽スポーツ広場 (バウンドテニス、バドミントン、インディアカなど)

※トレーニング室、卓球室を無料開放します。

▷参加料 無料

▷その他 ①コンパルなわとび選手権大会に出場希望の個人または団体は、往復はがきに住所、氏名 (または団体名)、電話番号、性別、学年を記入のうえ、10月8日までにコンパルホールさわやかスポーツデー係 (〒870 府内町一丁目5番38号☎3705)へお申し込みください。②運動着と室内シューズをご持参ください。③用具 (ラケット、ピン球など) は各自で準備してください。

(コンパルホール)

健康を考える講演会

▷日時 9月21日(木) 13時~15時30分

▷場所 大分文化会館第1小ホール

▷演題 「心の健康と子育て」

▷講師 杉田肇氏 (杉田小児科医院院長)

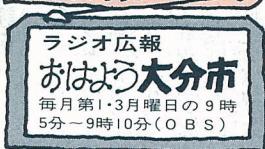
▷問合せ先 大分いのちとくらしを考える会 (☎3411) へ。

(交通安全市民生活課)



9月25日
おおいたの歴史
大友 宗麟

10月2日
牛とともに



10月3日
わたしの好きな言葉

編集子ひとこと

○敬老の日特集でお年寄りの皆さんにインタビュー。作る、学ぶ、スポーツする、働く。生き生きとした姿がとても印象的でした。人生80年時代を先導するお年寄りの皆さんますますのご健康を…。(児玉) ○先日、取材で戸次の鶴賀城跡に行きました。途中、視界をふさぐほど草が繁茂し、おまけに道もすごい凹凸で、運転にはひや汗をかきましたが、ここからは壮大な眺めを見るができ、ひや汗が心地よい汗と変わり、そう快な気分になりました。…(山村)

自然に親しむ集い

▷日時 10月12日(木) 9時~16時50分 (小雨決行)

▷募集人員 104人(定員を超えたときは抽選)

▷コース 市役所～亀塚古墳～白山神社～九六位山円通寺 (名木鑑賞、拝観、昼食) ～夜明城～横江山の栗拾い～健康ハイキング～市役所

▷集合場所 市役所議会棟横

▷参加料 500円 (当日徴収します)

▷申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、10月1日 (必着) までに都市建設課 (〒870 荷揚町2番31号)へお申し込みください。なお、はがき1枚につき1人の申し込みでお願いします。

▷その他 ①栗拾いやハイキングなどで約2km歩きますので、歩きやすい服装でおいでください。②弁当、水筒などは各自ご持参ください。 (都市建設課)

参加しませんか



日曜園芸教室

▷日時 10月2日(日) 9時~12時

▷場所 大分文化会館第1小ホール

▷内容 菊の作り方 (園芸畜産課)

視聴覚センターの催し (☎458616)

講座名	日 時	内 容	そ の 他
衛星放送 名画劇場	9月24日(火) 14時	アニメーション 「セロ弾きのゴーシュ」 「ニルスのふしぎな旅」	●無料 ●自由参加

弓道教室

▷期間と時間 10月14日~12月25日 (21回) 毎週月・金曜日 18時30分~20時

▷場所 大洲総合運動公園内弓道場

▷対象者 15歳以上の初心者

▷定員 40人

▷会費 6,000円 (3ヵ月分)

▷申込方法 往復はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入のうえ、10月5日 (必着) までに高橋香 (〒870 北下郡11組みずほビル302号☎1510) へお申し込みください。 (体育保健課)

芸館創作実験劇場

☆劇団「蘆」公演 “ブラックコメディー”

▷日時 9月22日(木) 19時開演

▷入場料 1,000円 (前売り800円)

☆劇団「トップクォーク」公演 “物語威風堂堂”

▷日時 10月6日(木) 19時開演

▷入場料 1,200円 (前売り1,000円)

※前売り券は、芸術会館および市内各プレイガイドで発売しています。

▷問合せ先 県立芸術会館 (☎20077) へ。